



# まきの木

羽島市市立堀津小学校  
令和6年5月24日  
6月号



学校の教育目標『心豊かに伝え合い たくましくやりぬく子』

## 仲間との絆が深まった宿泊体験学習！

5年生が、17日、18日の2日間、宿泊体験学習に出かけました。ふじはし星の家での合宿は2年目になります。

1日目は、徳山ダム見学とウォークラリー、クラフト体験でした。徳山ダム見学では、日本最大級のロックフィルダムの地下まで見学できました。140m地下にいき下るエレベーターに乗り、ダムの底まで行くと地下通路が広がっており、夏も10度から12度という気温がとてもひんやり感じました。



1,400段ある階段を上り下りして月に一度内部の点検をすることを知り、維持していくことの大変さを知ったり、徳山ダムに沈んだ村の人たちの話を聞いたり、貴重な体験をすることができました。見学中は、班長を中心に声をかけサツと集まる姿を褒めていただきました。また、感想発表では、これからの自分たちの生活につないで水を大切に使用したいと話したり、ダムに沈んだ徳山村の人たちの思いを考えたりする子供たちもよい見学になりました。

午後からはウォークラリーを行いました。センター長さんからは、まだ、今年度、全問正解した班はいないという話を聞いて、どの班もはりきって出発しました。橋の長さが何mなのかという問題を解くのに、子供たちの発想の豊かさに驚かされました。ある班は、欄干のつなぎ目を数えて、一つのつなぎ目が約2mと検討をつけ、つなぎ目×2mとして計算して求めていました。また、ある班は、50m走で9秒くらいだから、走って何秒かかったかで予測して求めていました。センター長さんからは「一人で問題を解くのではなく、班全員で問題は解くことが大事」と言われ、そのことをきちんと守り、みんなが集まってから問題の扉を開く班や声をそろえて読み上げる班など、チームワークもばっちりでした。なんと、2つの班が全問正解することができ、みんな大喜びでした。

仲間のよさに気づき認め合ったり班で協力し合って乗り越えたりしながら2日間を過ごすことができました。もっと素敵な学級や仲間になれるようこの経験を生かしてほしいと思います。

## 1年生を迎える会

4月25日には、1年生を迎える会を行いました。今年は、指向を変え1年生から知りたいことややりたい遊びを聞いて企画しました。堀津小クイズでは、校長先生の名前や運動場の遊具の名前等、高学年でも「おやっ」と思うようなクイズを6年生が考えて出題していました。遊びは、「猛獣狩りに行こう」でした。ドラムのリズムに合わせて、みんなで声を合わせて踊る姿が、微笑ましかったです。幼保小連携モデル校として、主体性を大切にしながら、これからも取り組んでいきます。



## 交通事故防止に向けて

今年度は、例年に比べると交通事故発生件数が4倍以上と聞いています。コロナ後、子供たちの動きも活発になっているせいだと感じます。家庭訪問中も低学年が自転車で遠くまで出かけているという話を聞きました。

本校では毎年、中学年を対象に交通安全教室を実施しています。正しい自転車の乗り方について、実際に自転車に乗りながら教えていただけることは大変意義深いと感じています。今後は、低学年に対しても、何らかの形で交通安全教室を実施していく必要性も感じております。ご家庭でも、保険加入をはじめ、ヘルメットの着用や乗り方等を教えていただきますようお願いいたします。

ご多用のところ、今年も多くの方にお手伝いいただきありがとうございました。